

# 人工膝関節置換術(TKA)を受けられる

患者用クリニカルパス P1 / 3

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)
























様へ

月日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日 (入院日)	当日術前	当日術後
目標	○心身ともに安定した状態で手術を受けられる		○術後合併症を起こさない ○手術後の苦痛が最小限である ○血栓予防に努めることができる ○リハビリが開始できる ○介助で車イスに移乗できる
検査	身長、体重測定		採血
食事	・夕食後絶食、21時以後絶飲食 ・経口補水液は、麻酔科の指示で服用		絶飲食
	朝食は自宅		朝より食事再開 
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで) 弾性ストッキングのサイズを測定し、お渡しします 手術部位のマーキングをします	点滴の針を留置します 	手術後、以下の挿入物、装着物があります ・酸素マスク → 取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 → 点滴終了後、抜去します ・背中のチューブ(鎮痛剤) → 抜去します ・創部の管(ドレーン) → 抜去します ・創部クーリング → 取り外します ・尿道カテーテル → 抜去します ・フットポンプ → 取り外します(血栓予防) 
点滴・内服			 ・持続点滴 ・抗菌薬 ・鎮痛剤  ・消炎鎮痛剤 ・胃薬 ・血栓予防薬
行動・リハビリ		 ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリ、時計等の取り外し	 
説明	 ・治療計画について・手術について ・麻酔について  ・入院生活について(パスシートを使用) ・手術について  ・持参薬確認 ・使用薬剤について	 ・手術結果について  ・術後の注意点について ・安静について ・下肢運動について ・痛み止めの使用方法について	 ・手術結果について  ・十分な水分摂取について

**\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。**

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い、計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

月日	月 日～ 月 日	月 日～月 日	月 日～ 月 日	～ 月 日	～ 月 日										
経過	術後 2～3 日目	術後 4～5 日目	術後 6～7 日目	～術後 14 日目	～術後 17 日目 (退院日)										
目標	○術後合併症を起こさない ○手術後の苦痛が最小限である ○血栓予防に努めることができる ○車イスで移動ができる⇒歩行器で歩行できる(見守り→自立) ⇒一本杖歩行ができる(病棟→院内)			○疼痛がコントロールできる ○身の回りのことが自分で行える ○膝関節 120 度屈曲ができる ○階段昇降ができる ○日常生活の注意点が理解でき実施できる											
検査			 採血 レントゲン撮影												
食事															退院日は朝食のみ
処置・観察	 創部を観察、処置を行います リハビリ後、創部をクーリングします			状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		退院時にリストバンドを外します									
点滴・内服	 以下を内服します ・消炎鎮痛剤 ・胃薬 ・血栓予防薬														
行動・リハビリ	 創部の治癒状況に合わせてシャワー浴を再開します (週 3 回、病棟毎で日が異なります)			弾性ストッキングを装着します								 朝食後退院です			
	 療法士付き添いのもと、リハビリを継続します (安静度やリハビリの進行には個人差があります)														
説明				転院及び通院リハビリ必要時、医療福祉相談員と面談を行います		 医師より説明 ・退院後の治療計画、療養上の留意点について ・退院後のリハビリについて			 看護師より説明 ・退院後の療養生活について (退院療養計画をお渡しします)			 療法士より指導 ・退院に向けて			

